

日中は蒸し暑い、早朝はまだ涼しい梅雨の時期。

最近ハーブの各部署に大目標、中目標、小目標を立ててもらい、実際の行動に移すという取り組みをしている。人(利用者様、そのご家族、職員同志)を扱いつつ、正しい医療・介護情報に基づき職員が日々の日常業務をこなすことは極めて複雑。ベテランだけでなく、介護新人もその中で動かねばならぬ。それをなるべくわかりやすくまとめて毎月生まれる問題点を洗い出し、解決に導くための手法だ。

初めは混乱したが、職員皆さんの努力のおかげで少しずつその考えが浸透しつつある。気が付いた人がそこに問題点を書き込み具体的行動に直結させる。(しかもその情報を全職員が共有するのがポイントだ)1年きちんと行えば、職場の「なんだかわからぬが不便なもの」がかなり解消されていることに職員自身が気づくと思う。

医療で「S.O.A.P」… Subject(患者の主観・言葉)、Object(客観的な症状)、Assessment(医療者の評価)、Plan(解決のための行動計画)という方法がある。基本的に大・中・小目標と同じだが、SとOを各部署のスタッフが拾い上げてこそ、AとPが生まれる。つまり、忙しい中だが、自らの職場での様々な「気になる点」をうやむやにせず、きちんと「言葉に直す」ところから始まる。

以上は、ハーブの方向性を実行する担保となるため、職員だけでなく、利用者様、患者様への宣言としてハーブだよりに掲載することとした。

ハーブ内科皮フ科 理事長 竹内 秀俊

## 【訪問看護】

先日、ラコールの半固形剤についての勉強会をしました。

液剤である栄養剤に比べ、経管栄養投与にかかる時間を短縮すること、下痢や誤嚥の予防などが期待されます。使用にあたっては制限がありますが、適応できる利用者様にはご紹介させていただきます。また、通常の食事に加えて栄養素バランスを考慮した栄養剤を補助的に摂取することで、普段の食事で不足している栄養の補給ができますので、医師や訪問看護師に相談してください。

学習療法の効果や、ハーブでの取り組みをホームページで紹介しています。ぜひご覧ください。

ハーブ内科

検索

## 【回想法・学習療法デイサービス】

暑さが日ごとに増してまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

回想法・学習療法デイサービスでは5月に利用者の皆様と押し寿司を作りました。ほうれん草・シーチキン・でんぶ・しいたけ・玉子の5種類の具材を用意しました。女性の利用者様は手際よく進めて下さいます。普段はあまりレクリエーションに参加されない方も昔の懐かしさについつい手が出てしまうようでした(^^)

飾り付けにハランの葉っぱを、とスタッフが切って用意をしていたところ「そんな切り方じゃあかんよ」と手取り足取り(教えていただきました。利用者様に教わりながら一緒に作った押し寿司、箱を広げた瞬間に「わあ、きれいね」と歓声が。とてもおいしく頂きました。次回は何をやろうかな？



## 【頭の体操コーナー】

ハーブデイサービス・グループホームでは、認知症予防・維持改善のため、くもんの学習療法を取り入れています。



ハーブゆいまあるでは、現在15名の方が頭の体操に参加されています。最高齢は97歳のM様です。『子供のころは算数が得意だったよ』というM様、数字は今でもお得意のようで、『1、2、3…』とスムーズに数えていけます。

『昔の大風で矢口の神さんはお堂しか残らんかったよ。』『わしは西浦町の生まれだよ。今、西浦はあるか？もうないか知らんな。』コミュニケーションの時間には、昔の阿久比周辺のお話を聞けるのも頭の体操の楽しいところです。

発行元: 医療法人ハーブ内科  
(株)ハーブライフケア

所在地 知多郡阿久比町横松宮前 67  
TEL 0569-49-2752/FAX 0569-49-2753